

# 労働災害発生状況（同期比較）

木更津労働基準監督署

区 分		平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)	平成31年 (4月末)	令和2年 (4月末)	対同期 増 減	死傷災害 増減率 (%)
業 種 別								
製 造 業	食 料 品 製 造 業	22	24	10	3	7 (1)	4 (1)	133.3%
	繊維・繊維製品製造業	0	1	1	0	1	1	-
	木材・木製品製造業	9	9	5	0	2	2	-
	紙等製造・印刷製本業	0	0	0	0	0	0	-
	化学工業	5	11	9 (1)	0	6	6	-
	窯業・土石製品製造業	10	7 (2)	6	3	1	-2	-66.7%
	鉄鋼・非鉄金属製品製造業	4	11	7	4	4 (1)	0 (1)	0.0%
	金属製品製造業	18	13	19	4	3	-1	-25.0%
	一般機械器具製造業	4	7	6	0	0	0	-
	電気機械器具製造業	0	0	1	0	0	0	-
	輸送用機械器具製造業	3	1	1	0	0	0	-
	電気・ガス・水道業	1	0	0	0	0	0	-
	その他の製造業	12	9 (1)	11	2	2	0	0.0%
	小 計	88	96 (3)	76 (1)	16	26 (2)	10 (2)	62.5%
鉱 業		4 (1)	2	3 (1)	0	2	2	-
建 設 業	土 木 工 事 業	11	16	23	8	4 (1)	-4 (1)	-50.0%
	建 築 工 事 業	19	25	41 (2)	8	10	2	25.0%
	〔木造建築工事業〕	4	5	9	2	3	1	50.0%
	その他の建設業	31 (1)	16	24 (2)	6 (2)	4 (1)	-2 (-1)	-33.3%
	小 計	61 (1)	57	88 (4)	22 (2)	18 (2)	-4	-18.2%
運 輸 交 通 業	鉄 道 ・ 水 運 業	1	0	2	0	0	0	-
	道 路 旅 客 運 送 業	7	6	14 (1)	1	1	0	0.0%
	道 路 貨 物 運 送 業	24	20	40	11	5	-6	-54.5%
	小 計	32	26	56 (1)	12	6	-6	-50.0%
貨 物 取 扱 業	陸 上 貨 物 取 扱 業	3 (1)	3	2	0	0	0	-
	港 湾 荷 役 業	4	1	1	0	0	0	-
	小 計	7 (1)	4	3	0	0	0	-
農 林 業		9	13	12	0	5	5	-
畜 産 業 ・ 水 産 業		12	11	14	5	1	-4	-80.0%
そ の 他 の 事 業	商 業	74	90	76	15	14	-1	-6.7%
	〔各種商品小売業〕	5	5	7	0	2	2	-
	〔新聞販売業〕	9	14	8	1	1	0	0.0%
	通 信 業	13	24	9	2	7	5	250.0%
	医 療 保 健 業	18	16	12	2	2	0	0.0%
	社 会 福 祉 施 設	35	36	39	10	13	3	30.0%
	接 客 娛 楽 業	44	55	62	12	11 (1)	-1	-8.3%
	〔旅館業〕	15	14	16	3	2	-1	-33.3%
	〔飲食店〕	17	18	24	5	4	-1	-20.0%
	〔ゴルフ場〕	8	15	11	2	4 (1)	2	100.0%
	清 掃 ・ と 畜 業	13	22	19	1	8 (1)	7	700.0%
	〔ビルメンテナンス業〕	4	9	3	0	3	3	-
	警 備 業	0	4	3	0	2	2	-
上 記 以 外 の 事 業	20 (1)	19	16	2	6	4	200.0%	
小 計	217 (1)	266	236	44	63 (2)	19 (2)	43.2%	
合 計		430 (4)	475 (3)	488 (7)	99 (2)	121 (6)	22 (4)	22.2%

注) 1 労働者死傷病報告(休業4日以上)の統計である。

令和2年4月末現在

2 [ ]内の業種は内数である。

3 ( )内は死亡件数であり内数である。

4 令和2年統計は令和3年4月7日に確定予定である。

5 木更津労働基準監督署管内は、木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、館山市、鴨川市、南房総市、安房郡鋸南町である。

# 死亡労働災害発生状況（令和2年）

木更津労働基準監督署

番号	発生日	業種	災害概要	年齢
1	1月18日	製鉄・製鋼・圧延業	ベルトコンベヤーから落下し堆積した原料の粉じんを、被災者がホイルローダーを運転して集積場所へ運搬する作業を単独で行っていたところ、ホイルローダーを後退させた際に、背後にあった常設の階段とハンドルとの間に胸部を挟まれたもの。	46歳
2	1月20日	水産食料品製造業	被災者は、同僚が運転するフォークリフトのパレットに乗って工場の中二階に登り、そこにある籠を取り出して籠とともにパレットに乗った。そして同僚が、被災者と籠を降ろすため、パレットを上げた状態でフォークリフトを後進させたところ、被災者が床面に墜落したもの。	72歳
3	1月21日	その他の土木工事業	トラックからドラグ・ショベルを降ろす作業中、道板が外れてドラグ・ショベルが横転し、被災者が運転席から投げ出されてドラグ・ショベルと立木との間に挟まれたもの。	69歳
4	2月25日	産業廃棄物処理業	ベルトコンベヤーから流れてくるコンクリートガラ中のプラスチックごみを取り除く作業を行っていた被災者が、ベルトコンベヤーのプーリー付近で倒れているところを同僚に発見されたもの。 災害発生時の目撃者はいないが、回転中のプーリー又はベルトとホッパーとの隙間に巻き込まれたものと推定される。	35歳
5	3月11日	電気通信工事業	鉄骨造の自社倉庫の解体作業中に、被災者が鉄柱で支えられた鉄板屋根に乗り、アセチレンガスで屋根の一部を溶断した。その後、溶断した側の屋根を移動式クレーンで吊り上げようとしたところ、被災者がいた側の屋根の鉄柱の根元が折れて倒壊し、被災者が宙に投げ出されて墜落したもの。	70歳
6	3月26日	ゴルフ場	被災者はスプレーヤーと呼ばれる除草剤散布機を運転してコース内の除草剤散布を単独で行っていた。 そこから崖下にスプレーヤーごと転落し、スプレーヤーの後方で仰向けで倒れているところを発見されたもの。	43歳

令和2年4月末現在